

読み聞かせにチャレンジ! ~絵本の選び方~

子ども司書講座 めざましキッズボランティア 新聞 第8号



第8回は、読み聞かせにチャレンジです。子ども司書講座の最終回(第10回)にはなし会を開催します。まずは、その練習として、絵本の選び方や読み方について、みなさんと一緒にお勉強をしました。

図書館で読み聞かせは、おはなし会などで馴染みがあると思います。読み聞かせは、読む人と聞く人が本を通して、本の世界感や感動を共有でき、一緒に楽しむことができます。

みなさん、初めての読み聞かせでドキドキしていました。まずは、絵本選びからスタートです。

今回、みなさんにチャレンジしてもらおうのは、絵本を使った読み聞かせです。

絵本は何ととっても、絵をじっくり見ながらお話を聞かせてもらうのが楽しいですよ。耳からの読めない子どもでも、耳から聞かせてもらうことでイメージがふくらみます。では、どんな絵本を選んだらよいのか、見てみましょう。

絵本の選び方

絵本を選ぶ前にまずは、次のことを考えて見ましょう。

1. 年齢 何歳くらいの子に読んであげようかな?
2. 人数 大人数かな? クラスの人数くらい?
3. 時間 何冊くらい読めるかな? 長いと飽きちゃうかな?
4. 環境 せっかくだから静かな場所で聞いてもらいたいかな?

初めての読み聞かせなら、絵本は自分がおもしろいなと思った本や、ぜひ読んであげたいと思う本を選んでみると良いかもしれません。また、お友達に読むのか、小さいお子さんに読むのかによって本を選ぶのも大切です。大人数なら、みんながよく見える本を選ぶと良いでしょう。

簡単に絵本選びのポイントをまとめてみました。

1. 大きさと種類 絵がはっきりしていて、聞いている人がよく見えるものを選ぶ
2. 読みやすさ 楽しい本を選んでも読みにくいと意味がありません。
3. バランス 絵と文のバランスが大切。同じ絵をずっと見ると飽きちゃうかも…。

次回の講座予定

11月25日(日) 午前10時からです。残り2講座!がんばろう!!



絵本の扱い方

絵本を選んだら、読み方の練習です。でも、その前に、読み聞かせを上手に行うためのちょっとしたコツがあります。絵本の扱い方について、見てみましょう。



絵を見せるので、開きぐせ、めくりぐせをつけておこう。

ここまで出来たら読み方の練習です。読み方は次回の第9回講座で勉強をします。練習として、下読みをしてみてください。はっきりと丁寧に明るい声で読むようにすると良いですね。



腕を伸ばして本のとじてある中央を下から片手でしっかりと持つ。自分の顔や体で絵を隠さないように気をつけよう。